

ベトナム ホーチミンでの日本語教師ボランティア<その1>

土曜教室 小林 保

実習生として来日するベトナム人に日本語を教えるため、2016年8月21日からベトナム ホーチミン市にきています。3年前にハノイに滞在したことがあります。今回も同じ団体：ITM日本語センターからの要請によるものです。期間は11月12日までの約3ヶ月間です。航空券、ビザ取得、通勤に必要なバス代、アパート代、食費等は団体が支払いますが日当はありません。



入口にサムライ日本語センターの看板

学校はホーチミンに2か所あるITMセンターの1つで、ホーチミンNTT大学の第7校舎の一部を借りています。

実習生は全員ここに寄

宿し、4ヶ月～9ヶ月の間、日本語を勉強します。その期間は日本語の習得度よりもむしろ受入会社の要望でほぼ決まるようです。

実習生約100人を、ベトナム人教師10名と私とで教えます。男性教師は最近辞

め全員女性です。時々、アルバイトで2名の男性が日本語教師として来たり、もう一か所のITMセンターの男性日本人教師が来たりします。その他に事務職員が10名程おり、その半数の方は日本語が堪能です。教師、職員ともに若く、おそらく半数以上の方は20歳代だと思います。ベトナム人の先生は実習生として来日経験がある人と大学で日本語を学ん

だ人の両方がおり、前者の方が多いようです。1日、2コマ（1コマは45分）～5コマの授業を担当し、5コマを受け持つ日はやはり疲れます。

アパートはホーチミン市の中心街に近いエリアで、学校は郊外のためバスで通勤しています。朝6時45分頃のバスに乗り学校に到着するのは7時半頃です。帰りは4時15分頃、学校を出ますが、時々、凄まじいバイクの数でバスは思うように動けず2時間近くかかることもあります。



バスは動けず、左側のバイクは歩道に乗り上げ走行

今は雨期で、日本の梅雨のように朝から晩まで降り続けることはないが、8月末から9月頃までのホーチミンでは夕方5時～7時頃に雨が降ることが多く、時には非常に激しい雨で、バス停からアパートまでそれ程遠くはないが全身びしょ濡れになります。

8月27日（土曜日）、職員の慰安日帰りバス旅行があり参加しました。場所はホーチミンから北に120km程のところにある行楽地です。川べりの小屋でバーベキューをしたり、ゲームしたりして楽しみました。バスの中でも、行楽地でも盛り上がり、ベトナム人がこんなに愉快で快活な人達であったとは今まで知りませんでした。



私は左から2番目
バーベキューの場所へ移動中



ゲームの説明
始める前から闘争心むき出し



私は最後部列の中央
持上げている看板の意味は自分達がチャンピオン



錦織圭のソックリさん
先日、ITMを辞めた日本語教師

2016年9月10日